

第25回日本トラウマティック・ストレス学会 取材規定

学会振興または一般に対する情報公開のために取材を規制いたしません。円滑な会議の進行及びプライバシー保護のため、報道関係者は以下のいずれかの団体に所属するものに限り、許可いたします。

- (社) 日本新聞協会に加盟する各社の記者
- (社) 日本専門新聞協会に加盟する各社の記者
- (社) 日本雑誌協会に加盟する各社の記者
- (社) 日本外国特派員協会に加盟する各社の記者
- (社) 自然科学協会に加盟する各社の記者
- (社) 日本民間放送連盟に加盟する各社の記者

1. 受付方法

- 総合案内にお越しください。
- 受付の際はプレス申込書への記入と合わせて、来場者全員の名刺をご提出ください。
- 取材のための入場は無料です。

2. 取材に関するお願い

- 受付でお渡しするプレス証は、運営スタッフが見えるよう身に付けてください。プレス証の着用が無い場合は、入場を固くお断りいたします。取材終了後はプレス証を受付までご返却ください（1日ごと）。
- 取材活動にあたっては下記規定のもと、運営スタッフの指示に従ってください。お守りいただけない場合は、入場をお断りすることがあります。

3. 取材時の注意事項

- 学術プログラムのみでの取材となります。共催セミナー等の取材は別途共催企業の許可が必要です。会場内での取材はご遠慮ください。
- 会場内のプレス専用席、またカメラ用の電源・音声ライン等はございません。
- 会場内での撮影を行う場合は、大きな音を出す、フラッシュをたく等、プログラム進行の妨げになることはご遠慮ください。なお、発表中のスクリーン映写映像はすべて著作物となっております。許可のない撮影、転載・放送等の二次利用はできません。
- 発表・討論を通じて個人が特定される、もしくはプライバシーの侵害や個人情報の保護に反する可能性がある事項に関しては、取材・報道をご遠慮ください。
- 写真撮影・ビデオ撮影を含め、特定の個人（司会・演者など）への取材を行う場合には、あらかじめ本人の許可を得て行ってください。なお、学会事務局では当該個人への取次等は一切行いません。各社様の責任においてご手配ください。
- 会場内での携帯電話の通話ほか、音の出る機器の使用を禁止いたします。会場内では音の出ない設定をお願いいたします。
- 運営事務局から特別に要請・指示があった場合には、本要項に記載の有無にかかわらず、指示に従ってください。
- 会長、司会・座長、事務局スタッフおよび運営スタッフが、上記取材方法のいずれかに抵触する場合、及びそのほか相当と認めた場合には、取材の中止・取材の一部制限・取材方法やスケジュールの変更・取材者の一部又は全員の退場を求める場合があります。予めご了承ください。

4. その他

- プレスルームのご用意はございません。
- プログラム・抄録集が必要な場合は、別途ご購入(@2,000)ください。

※本年より抄録集は電子版となっております。冊子版は限られた数しか作成しておりません事、予めご了承ください。